

葬儀、法事、ご遺骨、お身体の不調
など… お気軽にご相談ください!

☎ 03-6231-4733
090-6340-9040



● ひとくち法話

早いもので今年最後の「妙蓮寺だより」となりました。/先日、ある七回忌墓前法要でのご法話の冒頭、「生まれるということは何をあらわしているのでしょうか?」とお尋ねした後「その答えは`死`ということです」とお話しすると2人のご婦人にクスッと笑われました。察するに前置きもほとんどせずにそのような話をしたものだから何か滑稽に思われたのでしょうか?/さて、僧侶の仕事で大切なことはいくつかあげられますが、重要なことのひとつが、その宗派に基づく生死の話をお伝えすることであると思っております。仏教の生死観は因果(原因と結果)の道理に沿って考えますのですべての宗派が「生」といえば「死」という言葉が通常出てきます。このことは「生死」が別の事ではないという意味でもあります。有名なチャップリンの映画『ライムライト』に「死と同じように避けられないことがあるんだ。それは生きるということさ。」というセリフがあります。このセリフは人間が抱えている根本的苦悩を伝えているようにも思え仏教的でもあります。/浄土真宗では「生死」はそのまま私たちの思いどおりにならない苦悩のありさまであると聞いてゆきます。必ず死は訪れますがその意味することがなんであるのかすら全くわかりません。/『仏説無量寿経』では阿弥陀様はお慈悲のこころを起こされ、すべての生死に迷う苦悩の命を、死んでおしまいとか、あらゆるものに生まれ変わるとかではなく、真実の悟りの世界「浄土」に生まれさせその苦しみから解放させたいという願い『本願』が説かれます。その浄土が願いどおりに完成したことを告げる言葉が「南無阿弥陀仏」の名號(みょうごう)です。「南無阿弥陀仏」はいつでもどこでも私たちの生死の苦悩と一緒に歩むお慈悲そのものでありお救いの力「他力本願」であります。

■ 第6回 宗教から考える歴史と人生

日時 令和6年11月14日(木曜日)

※各奇数月の第2木曜日が開催日です。

18時~ お話・対談形式 (講師 濱田信夫氏 博士・歴史家)

19時30分~ ストレッチ体操

場所 船堀タワーホール 305号

東京都江戸川区船堀4-1-1 都営新宿線 船堀駅 徒歩



HP

■ 築地本願寺報恩講 団体参拝・生前法名授与式

日時 11月15日（金曜日）

集合 11時30分 築地本願寺 本堂正面の正門付近に集合

12時頃 お齋（昼食）

13時20分～ 法話 田原哲 師

14時～ 法要 その後 御門主様の御親教（法話）

※ 参拝参加費 2000円 昼食代込み

※ 当日、法要終了後ご希望の方は帰敬式（生前法名授与式）も受けられます。

費用 大人15000円 子供10000円

※ 築地本願寺ホームページでも詳細をご覧ください。

※ 参加ご希望の方は11月13日までにご連絡ください。

連絡先 03-6231-4733

携帯 090-6340-9040

■ 妙蓮寺 報恩講（親鸞聖人ご命日）

日時 12月8日（日曜日） 14時から

14時から法要 「正信偈・和讃」

14時30分頃から ご法話 講師 千葉県 西原龍哉 師

60分 一席 途中休憩あり

16時頃 解散

場所 妙蓮寺 駐車場有 江戸川区一之江2-17-5

講師紹介 この度の講師は初めてお越しいただく、千葉県 天真寺 にしはらたつや 西原龍哉 師です。

西原先生が所属する貴寺院は50年ほど前に島根県から千葉県松戸市に拠点を移し、1988年NHK特集「寺が消える」という番組でも取り上げられた寺院です。都市開教のモデル寺院として現在も精力的にあらゆるユニークな活動を行っておられます。

※ 親鸞聖人の報恩講ですので、お帰りの際に精進弁当とその他記念品をお配りいたします。



HP